

健 第 146 号
平成 30 年 4 月 27 日

富 山 県 医 師 会 長 }
各 郡 市 医 師 会 長 } 殿

富山県厚生部健康課長
(公 印 省 略)

予防接種時の間違いの報告について

予防接種時の間違いについては、平成 25 年 3 月 30 日付け健発 0330 第 2 号厚生労働省健康局長通知別添「定期接種実施要領」において、市町村長は定期接種を実施する際、間違いの発生防止に努めるとともに、間違いの発生を迅速に把握できる体制をとることとされており、また、間違いを把握した場合には都道府県を經由して厚生労働省健康局健康課に報告することとされています。

今般、平成 29 年度中に県内市町村で発生し、厚生労働省健康局健康課へ報告した間違いの概要、ワクチン別の集計は別紙 1、2、3 のとおりですので、その内容についてご了知いただくとともに、取扱いに十分ご留意の上、貴会員への周知にご配慮いただきますようお願いいたします。

また、別添「予防接種による間違いを防ぐために」についても参考としてあわせてお知らせします。厚生労働省ホームページ (<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000141599.pdf>) に掲載されています。

事務担当 感染症・疾病対策班 竹内
電話番号 076-444-4513



予防接種の間違い報告書

間違いの態様	間違い 件数	備考
1. 接種するワクチンの種類を間違えてしまった。(2.を除く)	3	うち1件は3と重複 うち1件は11と重複
2. 対象者を誤認して接種してしまった。	1	
3. 不必要な接種を行ってしまった。(ただし任意接種だとしても、医学的に妥当な説明と同意に基づくものであれば含めない)	16	うち1件は1と重複
4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	56	
5. 接種量を間違えてしまった。	5	
6. 接種部位・投与方法を間違えてしまった。	0	
7. 接種器具の扱いが適切でなかった。(8.を除く)	0	
8. 既に他の対象者に使用した針を使う等、接種器具の適切でない取り扱いのうち、血液感染を起こしうるもの。	0	
9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	7	
10. 凍らせてしまう、冷蔵されていなかった等、不適切な保管をされていたワクチンを使用してしまった。	0	
11. その他	17	<ul style="list-style-type: none"> ・接種開始時期の誤り 13件 (うち1件は1と重複) ・高齢者用肺炎球菌を過去に1度接種していたにもかかわらず接種したため 3件 ・実際に接種したワクチンとは別の(有効期限が切れている)ロット番号シールを受診券に貼付 1件

予防接種の間違い報告書

「間違い」の態様	具体的内容	「間違い」が起きた日	ワクチン (本来接種すべきワクチンを記載)	間違いの内容	
				具体的な内容	間違いの人数
1	9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	平成29年3月6日	高齢者用肺炎球菌	期限切れのワクチンを使用	1
2	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年3月19日	B型肝炎ワクチン	3回目の接種を1回目から53日目で接種した	1
3	9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	平成29年3月22日	高齢者の肺炎球菌感染症	有効期限を13日過ぎていた。	1
4	5. 接種量を間違えてしまった。	平成29年4月3日	日本脳炎	0.25mLではなく、0.5mLで接種した。	1
5	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年4月4日	日本脳炎	1回目接種から6日以上あけずに3回目を接種	1
6	5. 接種量を間違えてしまった。	平成29年4月5日	日本脳炎	ワクチン量0.25mlではなく0.5mLで接種した。	1
7	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年4月11日	B型肝炎(3回目)	139日以上空けるべきを133日で接種した。	1
8	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年4月14日	肺炎球菌	Hib1回目およびB型肝炎1回目接種から6日以上あけずに肺炎球菌を接種	1
9	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年4月18日	B型肝炎ワクチン	3回目のB型肝炎ワクチンを1回目の接種から59日で接種した。	1
10	5. 接種量を間違えてしまった。	平成29年5月1日	日本脳炎第1期(1回目)	0.5mlを2回接種した。	1
11	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年5月1日	B型肝炎	2回目から3回目の接種において139日あけずに接種した	1
12	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年5月2日	BCG	不活化ワクチン接種後、6日以上空けるべきを6日で接種した	1
13	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年5月6日	日本脳炎	MR接種後21日の間隔で接種(27日以上あけなかった)	1
14	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年5月10日	肺炎球菌	肺炎球菌1回目接種から27日以上あけずに2回目を接種	1
15	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年5月13日	日本脳炎ワクチン	27日以上の間隔が必要なところ、21日の間隔で接種	1
16	1. 接種するワクチンの種類を間違えてしまった。(2.を除く)	平成29年5月23日	水痘	MR2期を接種した。	1
17	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成29年5月23日	水痘	MR2期を接種した。	1
18	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年6月5日	Hib追加	7か月以上あけるべきを規定より接種間隔の短い28日で接種した。	1
19	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年6月5日	小児肺炎球菌追加	60日以上あけるべきを規定より接種間隔が短い28日、かつ1歳に満たず接種した。	1
20	11. その他	平成29年6月6日	高齢者用肺炎球菌	過去に1度接種していたため	1
21	11. その他	平成29年6月7日	四種混合	1か月早く接種(対象年齢生後3か月~だが2か月で接種した)	1
22	11. その他	平成29年6月7日	四種混合	生後3か月前に接種	1
23	11. その他	平成29年6月8日	四種混合	3か月より接種すべきを、3日早く接種した。	1
24	9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	平成29年6月9日	MR	有効期限が3日過ぎていた。	1
25	11. その他	平成29年6月20日	日本脳炎	接種開始時期の143日前に接種した	1
26	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年6月26日	日本脳炎(経過措置)	9歳以上で接種すべきを8歳4か月で接種した。	1
27	11. その他	平成29年6月27日	四種混合	接種開始1日前で接種	1
28	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年7月4日	DPT-IPV	DPT-IPV2回目を20日以上あけるべ規定より接種間隔が短い14日で接種した。	1
29	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年7月7日	日本脳炎(追加)	2回目接種から、10日で接種した。	1
30	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年7月13日	四種混合	20日あけるべきを、7日早く接種した。	1
31	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年7月21日	小児用肺炎球菌(追加)	1歳以降で接種すべきを11か月で接種した。	1
32	11. その他	平成29年7月21日	四種混合	生後3か月前に接種	1
33	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年7月24日	日本脳炎初回2回目	MRより27日あけるべきところを、3日早く接種した。	1
34	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年7月31日	二種混合	誕生日の前日まで有効のところ、1日過ぎて接種した	1
35	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年8月9日	B型肝炎ワクチン	139日以上あけるべきを規定より接種間隔が短い1日早く接種した。	1
36	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成29年8月16日	小児肺炎球菌 Hib DPT-IPV ロタウイルス	B型肝炎を接種した。	1

予防接種の間違い報告書

「間違い」の態様	具体的内容	「間違い」が起きた日	ワクチン (本来接種すべきワクチンを記載)	間違いの内容	
				具体的な内容	間違いの人数
37	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年8月18日	日本脳炎	1期初回2回目から2か月しか間隔をおかずに1期追加を接種した	1
38	2. 対象者を誤認して接種してしまった。	平成29年8月22日	水痘	対象年齢の間違い(3歳1か月で接種)	1
39	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年9月12日	B型肝炎ワクチン	139日以上あけるべきを規定より接種間隔が短い1日早く接種	1
40	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成29年9月20日	日本脳炎2期	2016.3.29に2期を接種済。重複接種した。	1
41	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年9月25日	H i b	Hib3回目接種から7か月以上あけずに追加を接種	1
42	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成29年9月29日	日本脳炎	2期を2回を接種した	1
43	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年10月5日	四種混合	1期3回目接種から6か月以上あけずに追加を接種した	1
44	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年10月5日	H i b	Hib3回目接種から7か月以上あけずに追加を接種	1
45	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成29年10月6日	高齢者肺炎球菌ワクチン	同一年度内に2回接種	1
46	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年10月12日	BCG	四種混合3回目接種から6日以上あけずにBCGを接種	1
47	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年10月17日	Hibワクチン	7月以上の間隔が必要のところ、6月27日の間隔で接種	1
48	11. その他	平成29年10月18日	日本脳炎	対象年齢前に接種(9歳~だが8歳3か月で接種)	1
49	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年10月23日	インフルエンザ	成人用肺炎球菌ワクチン接種後3日でインフルエンザワクチン接種	1
50	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年10月24日	四種混合1期追加	6か月あけるべきところを、5日早く接種した	1
51	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年10月31日	日本脳炎	生ワクチン接種後、27日以上空けるべきを18日で接種した	1
52	11. その他	平成29年11月1日	日本脳炎	対象年齢前に接種(9歳~だが8歳4か月で接種)	1
53	11. その他	平成29年11月4日	日本脳炎2期	規定年齢より22日早く接種した。	1
54	5. 接種量を間違えてしまった。	平成29年11月4日	日本脳炎	0.25mLではなく、0.5mLで接種した。	1
55	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成29年11月16日	ヒブワクチン	本来は1回接種だが、3回目の接種をした。	1
56	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成29年11月16日	小児肺炎球菌	本来は2回接種だが、3回目の接種をした。	1
57	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成29年11月21日	高齢者肺炎球菌ワクチン	同一年度内に2回接種	1
58	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年11月22日	H i b (追加)	7か月以上空けるべきを3か月で接種した。	1
59	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年11月27日	日本脳炎	1期追加を初回2回目から5か月15日目で接種した	1
60	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年11月27日	日本脳炎	1期初回2回目から2か月しか間隔をおかずに1期追加を接種した	1
61	11. その他	平成29年12月7日	小児肺炎球菌追加	規定年齢より1日早く接種した。	1
62	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成29年12月7日	インフルエンザ	高齢者インフルエンザワクチン2回接種(1か月後)	1
63	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年12月8日	高齢者肺炎球菌	他医療機関で12月6日にインフルエンザワクチンを接種していた	1
64	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年12月8日	日本脳炎	生ワクチン接種後、27日以上空けるべきを21日で接種した	1
65	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年12月11日	高齢者インフルエンザ	他の不活化ワクチン接種後6日以上あけるべきを規定の接種間隔より短い4日で接種した。	1
66	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年12月11日	H i b (追加)	7か月以上空けるべきを4か月で接種した。	1
67	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年12月12日	B型肝炎ワクチン	139日以上あけるべきを規定より接種間隔が短い133日目で早く接種した。	1
68	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年12月12日	H i b (追加)	7か月以上空けるべきを6か月で接種した。	1
69	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年12月12日	四種混合(追加)	6か月以上空けるべきを5か月で接種した。	1
70	1. 接種するワクチンの種類を間違えてしまった。(2.を除く)	平成29年12月12日	B型肝炎ワクチン	B型肝炎接種の予定であったが、肺炎球菌ワクチンを接種した	1
71	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成29年12月13日	高齢者用肺炎球菌ワクチン	平成29年4月に接種していた者に2回目の接種を実施	1
72	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成29年12月14日	高齢者肺炎球菌ワクチン	同一年度内に2回接種	1
73	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年12月15日	日本脳炎	1回目接種から6日以上あけずに2回目を接種	1

予防接種の間違い報告書

「間違い」の態様	具体的内容	「間違い」が起きた日	ワクチン (本来接種すべきワクチンを記載)	間違いの内容	
				具体的な内容	間違いの人数
74	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年12月18日	水痘	2回目の接種を1回目から33日目接種した	1
75	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年12月20日	Hib	追加は7か月以上あけるべきを規定より接種間隔が短い4日早く接種した。	1
76	5. 接種量を間違えてしまった。	平成29年12月21日	インフルエンザ	摂取量0.5mlのところを、0.25mlで接種した。	1
77	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年12月25日	DPT-IPV	生ワクチン接種後、27日以上空けるべきを27日で接種した	1
78	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年12月26日	DPT-IPV	他の不活化ワクチン接種後6日以上あけるべきを規定より接種間隔が短い5日目で早く接種した。	1
79	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年12月27日	日本脳炎1期追加	6か月あけるべきところを、5日早く接種した。	1
80	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成29年12月28日	高齢者肺炎球菌	12月25日にインフルエンザワクチンを接種していた	1
81	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成30年1月12日	ヒブワクチン	追加接種を3回目から6か月7日で接種した	1
82	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成30年1月16日	Hib	不活化ワクチン接種後、6日以上空けるべきを6日で接種した	1
83	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成30年1月16日	肺炎球菌	不活化ワクチン接種後、6日以上空けるべきを6日で接種した	1
84	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成30年1月22日	ヒブ	前回ヒブ接種後26日の間隔で接種(27日以上あけなかった)	1
85	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成30年1月22日	小児肺炎球菌	前回小児肺炎球菌接種後26日の間隔で接種(27日以上あけなかった)	1
86	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成30年2月3日	子宮頸がん(2回目)	1月未済で接種した。	1
87	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成30年2月9日	肺炎球菌	肺炎球菌初回2回目接種後、27日以上空けるべきを14日で接種した	1
88	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成30年2月10日		Hib追加を2回接種した。	1
89	9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	平成30年2月14日	B型肝炎ワクチン	3日有効期限が切れていた。	1
90	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成30年2月16日	Hib	Hib初回2回目接種後、27日以上空けるべきを14日で接種した	1
91	1. 接種するワクチンの種類を間違えてしまった。(2を除く)	平成30年2月21日	小児肺炎球菌 Hib B型肝炎ワクチン ロタウイルス	DPT-IPVワクチンを接種。	1
92	11. その他	平成30年2月21日	小児肺炎球菌 Hib B型肝炎ワクチン ロタウイルス	DPT-IPVワクチンを接種。結果、四種混合1期初回1回目の接種を規定年齢より16日早く接種した。	1
93	9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	平成30年2月28日	麻疹風しん第1期	期限切れのワクチンを使用	1
94	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成30年3月1日	成人肺炎球菌	1回目成人用肺炎球菌ワクチン接種し、約10か月後に2回目接種	1
95	11. その他	平成30年3月8日	MR	接種開始時期の23日前に接種した	1
96	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成30年3月9日	高齢者肺炎球菌ワクチン	同一年度内に2回接種	1
97	11. その他	平成30年3月14日	高齢者用肺炎球菌	過去に1度接種していたため	1
98	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成30年3月20日	日本脳炎	2期を2回を接種した	1
99	11. その他	平成30年3月20日	日本脳炎	接種開始時期の98日前に接種した	1
100	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	平成30年3月26日	ヒブワクチン	追加接種を3回目から5か月で接種した	1
101	11. その他	平成30年3月31日	高齢者用肺炎球菌	過去に1度接種していたため	1
102	3. 不必要な接種を行ってしまった。	平成30年3月31日	DT	同一年度内に重複接種を行った	1
103	9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	①平成29年12月19日 ②平成30年1月4日	B型肝炎ワクチン	①45日、②61日有効期限が切れていた。	2
104	9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	平成29年10月11日 平成29年10月27日	高齢者肺炎球菌	それぞれ有効期限が27日、43日切れていた。	2
105	11. その他	平成29年3月7日 平成29年3月9日 平成29年3月10日 平成29年3月29日	高齢者用肺炎球菌ワクチン	実際に接種したワクチンとは別の(有効期限が切れている)ロット番号シールを受診券に貼付	5

態様別・ワクチン別集計

	1. ワクチン間違いない	2. 対象者誤認	3. 不必要な接種の実施	4. 接種間隔間違いない	5. 接種量間違いない	6. 接種部位・投与方法の間違い	7. 接種器具の不適切な取扱	8. 接種器具の不適切な取り扱いのうち、血液感染を疑わしうるもの	9. 期限切れワクチンの使用	10. 不適切な保管をされていたワクチンの取扱い	11. その他	計(ワクチン別)
DPT-1PV	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	5	12
DPT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DT	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
IPV	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
MR	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	3
麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
風しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日本脳炎	0	0	3	13	4	0	0	0	0	0	5	25
BCG	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
Hib	0	0	2	13	0	0	0	0	0	0	0	15
小児用肺炎球菌	1	0	1	7	0	0	0	0	0	0	2	11
HPV	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
高齢者肺炎球菌	0	0	6	2	0	0	0	0	3	0	4	15
水痘	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
インフルエンザ	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	4
B型肝炎	1	0	1	7	0	0	0	0	2	0	0	11
計(態様別)	3	1	16	56	5	0	0	0	7	0	17	105

※厚生労働省報告時の事故の態様(厚生労働省健康局健康課作成の報告様式より)

1. 接種するワクチンの種類を間違えてしまった。(2.を除く)
2. 対象者を誤認して接種してしまった。
3. 不必要な接種を行ってしまった。(ただし任意接種だとしても、医学的に妥当な説明と同意に基づくものであれば含まない)
4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)
5. 接種量を間違えてしまった。
6. 接種部位・投与方法を間違えてしまった。
7. 接種器具の扱いが適切でなかった。(8.を除く)
8. 既に他の対象者に使用した針を使う等、接種器具の適切でない取り扱いのうち、血液感染を起こしうるもの。
9. 期限切れのワクチンを使用した。
10. 凍らせてしまふ、冷蔵されていない等、不適切な保管をされていたワクチンを使用した。
11. その他